

「第2回中部環境先進5市サミット in 掛川」共同宣言

私たちは、持続可能で豊かな地域社会をつくるため、ここ掛川市に集い、「第2回中部環境先進5市サミット」を開催しました。

私たちは、2001年度から2010年度まで開催された環境首都コンテストへ参加する中、それぞれが環境首都を目指し積極的に環境施策や特色ある地域づくりに取り組んでまいりました。コンテストが終了を迎える昨年度より、長野、岐阜、静岡、愛知4県の5自治体が、引き続き都市間交流を進めるとともに相互に連携し合うこととし「中部環境先進5市サミット」として活動を継続して参りました。

今回の第2回サミットは、永遠に忘れてはならない未曾有の大震災と原子力発電所の重大事故が、災害防止や復旧対策、環境・エネルギー施策の大転換を迫られる契機となり、市民にもっとも身近な私たち地方自治体の積極的な行動が求められていることを認識し、再生可能エネルギー・省エネルギー施策に全力で取り組むことといたします。

そのため、5市による一体的かつ先導的な目標提示と相互の連携、全国的な情報発信に取り組むことをここに宣言します。

- 1 私たちは、NPOや企業、自治体の専門的な知識・経験を活かした広域人材の流動化や環境施策の取り組みを通じて経済を活性化させ、地域社会の活力を高め、環境と経済の好循環（リサイクル陶磁器とお茶をセットにした「中部環境都市コラボ商品化」や5市共同による「エコライフフェア」の開催など）の実現に取り組めます。
- 1 私たちは、エネルギーの分散化や再生可能エネルギー拡大のため、家庭や公共施設における太陽光発電施設の積極的な普及推進に取り組めます。
- 1 私たちは、電力需給の逼迫と限りある化石燃料の枯渇防止、地球温暖化防止のため、市庁舎における電力使用量の削減目標を平成22年度比20%（夏季）とし、その実現と市民や企業への啓発活動に取り組めます。そして、電力会社へ電力需給の基礎データ開示を求め、効率的な削減に繋げていきます。

平成23年8月11日

岐阜県 多治見市長

愛知県 安城市長

愛知県 新城市長

静岡県 掛川市長

長野県 飯田市長

吉川 雅典

神谷 学

穂積 亮次

松本 五郎

牧野 光朗